

平成 18 年 1 月 31 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都千代田区神田錦町三丁目 5 番地 1  
日本ロジスティクスファンド投資法人

代表者名

執行役員 山 川 亮  
(コード番号：8967)

問 合 せ 先

三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社  
取締役副社長兼業務部長 広 瀬 匡 志  
TEL. 03-5259-6050

### 新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関するお知らせ

日本ロジスティクスファンド投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、平成 18 年 1 月 31 日開催の本投資法人役員会において、平成 18 年 1 月 16 日付本投資法人役員会において決議いたしました新投資口発行及び投資口売出しに関して、下記の通り新投資口の発行価格(以下「発行価格」といいます。)及び投資口の売出価格(以下「売出価格」といいます。)等を決定しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 公募による新投資口発行(一般募集)

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 発行新投資口数 | 46,500 口   |
| (2) 発行価格    | 1 口につき金 793,800 円                                |
| (3) 発行価格の総額 | 36,911,700,000 円                                 |
| (4) 発行価額    | 1 口につき金 767,070 円                                |
| (5) 発行価額の総額 | 35,668,755,000 円                                 |
| (6) 申込期間    | 平成 18 年 2 月 1 日(水曜日)から<br>平成 18 年 2 月 3 日(金曜日)まで |

##### 2. 第三者割当による新投資口発行(グリーンシューオプションによるその他の者に対する割当)

- |               |                         |
|---------------|-------------------------|
| (1) 発行新投資口数   | 2,800 口                 |
| (2) 発行価格      | 1 口につき金 767,070 円       |
| (3) 発行価格の総額   | 2,147,796,000 円         |
| (4) 発行価額      | 1 口につき金 767,070 円       |
| (5) 発行価額の総額   | 2,147,796,000 円         |
| (6) 申込期間      | 平成 18 年 3 月 8 日(水曜日)    |
| (7) 払込期日      | 平成 18 年 3 月 8 日(水曜日)    |
| (8) 割当先及び割当口数 | 日興シティグループ証券株式会社、2,800 口 |

(注)割当先から割当口数の全部又は一部につき申込みがない場合、申込みのなかった投資口については失権します。

ご注意: この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。



### 3. 投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売 出 投 資 口 数	2,800 口
(2) 売 出 価 格	1 口につき金 793,800 円
(3) 売 出 価 格 の 総 額	2,222,640,000 円
(4) 申 込 期 間	平成 18 年 2 月 1 日（水曜日）から 平成 18 年 2 月 3 日（金曜日）まで

### 4. 今回の新投資口発行による発行済投資口数の推移

現 在 の 発 行 済 投 資 口 数	59,500 口
一 般 募 集 に よ る 増 加 投 資 口 数	46,500 口
一 般 募 集 後 の 発 行 済 投 資 口 総 数	106,000 口
第 三 者 割 当 に よ る 増 加 投 資 口 数（ 予 定 ）（ 注 ）	2,800 口
第 三 者 割 当 後 の 発 行 済 投 資 口 総 数（ 予 定 ）（ 注 ）	108,800 口

（注）日興シティグループ証券株式会社が安定操作取引で買付けた本投資証券を借入投資証券の返還に充当する場合及びシンジケートカバー取引を行った場合には、その口数に応じて、日興シティグループ証券株式会社が行使するグリーンシュエーションの口数は減少する予定です。（下記【ご参考】参照。）従って、第三者割当による増加投資口数及び第三者割当後の発行済投資口総数は、今後変動する可能性があります。

### 5. 今回の調達資金の使途

一般募集における手取金（35,668,755,000 円）については、グリーンシュエーションの行使による第三者割当による手取金（上限 2,147,796,000 円）と併せて、本投資法人による特定資産（投信法第 2 条第 1 項における意味を有します。）の取得資金等に充当します。

#### 【ご参考】

#### 1. 発行価格及び売出価格の算定

(1) 算定基準日	平成 18 年 1 月 31 日（火曜日）
(2) 算定基準日の投資口価格の終値	810,000 円
(3) ディスカウント率	2.0%

#### 2. オーバーアロットメントによる売出しについて

一般募集とは別に、日興シティグループ証券株式会社は、本投資法人の投資主である三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディクス株式会社よりそれぞれ本投資法人の投資口を表示する投資証券 1,400 口、840 口及び 560 口（合計 2,800 口）（以下「借入投資証券」といいます。）を借入れて、日興シティグループ証券株式会社を売出人とする売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行います。

これに関連して、日興シティグループ証券株式会社に借入投資証券の返還に必要な本投資証券を取得させることを目的として、本投資法人は、上記 2. に記載のとおり本第三者割当を決議し、日興シティグループ証券株式会社に対し、上記の 2,800 口を上限として、グリーンシュエーションを、平成 18 年 3

ご注意: この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

月3日を行使期限として付与しました。

また、日興シティグループ証券株式会社は、同じく借入投資証券の返還を目的として、平成18年2月4日から平成18年3月3日までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。）オーバーアロットメントによる売出しに係る口数を上限に、株式会社東京証券取引所において本投資証券の買付け（以下「シンジケートカバー取引」といいます。）を行う場合があります。

また、日興シティグループ証券株式会社は、平成18年2月1日から平成18年2月3日までの間、本投資証券について安定操作取引を行うことがあり、当該安定操作取引で買付けた本投資証券を借入投資証券の返還に充当する場合があります。

なお、シンジケートカバー取引期間内においても、日興シティグループ証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないか又はオーバーアロットメントによる売出しに係る口数に至らない口数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

日興シティグループ証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数から、シンジケートカバー取引により買付けた口数及び安定操作取引で買付けた本投資証券を借入投資証券の返還に充当する場合における当該口数の合計数を減じた口数について、グリーンシューオプションを行使します。したがって、シンジケートカバー取引が行われた場合又は安定操作取引で買付けた本投資証券を借入投資証券の返還に充当する場合には、その口数に応じて、日興シティグループ証券株式会社がグリーンシューオプションを行使する口数は減少し、その結果、失権により本第三者割当に基づき発行する口数その限度で減少し、又は発行そのものが全く行われな場合があります。

上記記載の取引に関しては、必要に応じて、日興シティグループ証券株式会社は、大和証券エスエムピー株式会社と協議の上、これを行います。

以上

本投資法人のウェブサイト <http://8967.jp>

ご注意: この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。